



【編集・発行】NPO法人金澤町家研究会／広報交流部会

■金澤町家巡遊 2024「香林坊周辺 まちなかの町家」開催しました。

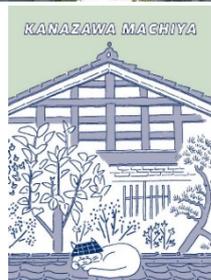
毎年秋の恒例イベント金澤町家巡遊は、今回のテーマは「香林坊周辺 まちなかの町家」として、存続継承が求められている「工房ひよんの木」を拠点とし11月16日(土)、17日(日)の2日間開催しました。

工房ひよんの木の建物・庭・土塀など往時の武士系の伝統的な形を良好に残す貴重な屋敷構えを拝見し、絵付け体験や限定のカフェ、また、ビルや駐車場などの土地利用が進んだ香林坊界隈にてお住まいや店舗として活用されている町家や遺構を巡るツアーなど、多くの方が楽しめる企画内容としました。

期間中、拠点町家の「工房ひよんの木」には多くの来場があり、広縁からの庭の眺めや、普段は非公開の2階の座敷など大正期に建築された武士系住宅の上質な建物をじっくりと見学いただくことのできる機会となりました。

ご協力くださったみなさま、地域のみなさまに感謝申し上げます。

▶町家巡遊サイト <http://kanazawa-machiya.net/mj/now/>



金澤町家巡遊 2024
香林坊周辺
まちなかの町家
11/16(土)・17(日)

■「金澤町家改修セミナー」開催しました

令和6年能登半島地震をきっかけとして、歴史的建築物の耐震性、防火性、断熱性、居住性の向上など伝統構法による改修について考えるセミナーを企画し、金澤町家情報館を会場に開催しました。

2月8日(土)の回では、須田達 金沢工業大学・教授(木構造・耐震工学)をお招きし、令和6年能登半島地震による被害の概説と共に、これまでの調査・実験研究に基づく伝統木造建築物の耐震性能や耐震技術を紹介いただきました。

▶報告書 <http://kanazawa-machiya.net/efforts/seminars/>



須田達 金沢工業大学・教授
(木構造・耐震工学)

■「金澤町家塾」金澤町家探訪／金澤町家を学ぶ講座を開催しました

金澤町家情報館の開館以降、同館の利活用も兼ね、毎年、NPO法人金澤町家研究会が協力し「金澤町家塾」事業を実施しています。金澤町家探訪は、2019年以降5年ぶりに実際のまち歩きを再開し、増田達男金沢工業大学名誉教授のガイドにより「里見町・水溜町界隈」を探訪しました。金澤町家を学ぶ講座の1回目は、林正人氏(林建築設計工房代表)に「いまだき町家の性能改修—断熱・防火・耐震—」について講演いただき、金澤町家を学ぶ講座の2回目では、増田達男金沢工業大学名誉教授に「城下町金沢の成り立ちと町並み」についてお話しいただきました。



金澤町家探訪の様子

■「乙女の金沢 春らら市 2025」(4月5日(土)、6日(日))開催

今年も春らら市に参加しました。金澤町家研究会は昨年に引き続き、しいのき緑地のワークショップテントにて参加し、町家箱づくりワークショップと町家紙芝居のイラストを用いた塗り絵ワークショップのほか、しいのき緑地のある広坂界隈の地図に、町家がある場所にシールを貼っていく“みんなでつくる金澤町家MAP”ワークショップを行いました。「このスイーツが美味しい」など、たくさんの町家の情報を教えていただきました。そのほか、書籍等の販売や、各種パンフレット配布を通して金澤町家や金澤町家研究会の活動に関する情報発信を行いました。



会場の様子

■フードピア金沢 2025「金澤町家周遊ツアー」

金沢の冬のイベント「フードピア金沢」にて、今年も「金澤町家“食”めぐり 金澤町家周遊ツアー」に協力しました。例年同様に5ツアーを企画し、全5ツアーで町家を活用した飲食店での会食が復活しました。今年は大雪となった日もありましたが、それぞれの地区でまち歩きや昼食を楽しむことができました。一部の見学先では屋内の公開にもご協力いただき、家主の方からのお話を伺うなどしました。

- 材木町界限ツアー 2月1日(土)「多様な活用事例と魅力」
- 金沢駅界限ツアー 2月8日(土)「広がる活用と町家の姿」
- 尾張町界限ツアー 2月15日(土)「老舗風情の再発見」
- 東山・観音町界限ツアー 2月16日(日)「伝統的まちなみ・活用・暮らし」
- 長町・香林坊界限ツアー 2月22日(土)「土塀・せせらぎ・武家屋敷」



■町家の日 in 金沢 2025

3月8日を「町家の日」とした取り組みが京都発により各地で進められています。今年では2025年3月8日(土)～3月16日(日)が「町家の日ウィーク」でした。当研究会でも、金澤町家を活用した店舗や施設などで開催されるイベントを募集し、雛飾りや展示、ワークショップなどの情報発信を行いました。

▶町家の日ホームページ <http://machiyanohi.jp/>



■彦三町家でひなまつり & 茶話会

昨年に引き続き「彦三の町家」に雛人形を飾りました。以前に寄贈いただいた手作りの木目込み人形です。今年は金花糖や生け花も飾られ、華やかな設えとなりました。

3月24日(月)～29日(土)13時～15時の間、雛飾りを自由に見に来ていただけるように町家を開放し、最終日の29日(土)には茶話会を開催しました。近所の方も家の前の看板を見て立ち寄ってくださいました。町家や雛祭りの話に花が咲き、2時間ほどの短い時間ではありましたが、楽しいひとときを過ごすことができました。特に今年は雛飾りの人形や道具の鑑賞に加えて、床の間に飾られた桃の花と10種類の椿の花に見とれ、また、県外出身の方々には、桃の節句に飾られる金花糖に興味を持っていただけたようです。



お花は理事の奥村久美子さんが生けてくださいました

■広報誌「金澤町家だより」バックナンバー

広報誌「金澤町家だより」の既刊号(バックナンバー)は、Web上での閲覧が可能です。
金澤町家研究会サイトトップページ→「金澤町家研究会」→「金澤町家だより」バックナンバー」より
▶広報誌「金澤町家だより」バックナンバー <http://kanazawa-machiya.net/about/newsletter/>

NPO法人
金澤町家研究会

【お問い合わせ】 事務局

〒920-0854 金沢市安江町4番20号

Tel. 076-254-0647 / fax. 076-254-0657

E-mail kanazawa-machiya@nifty.com <http://kanazawa-machiya.net>